

# プレカット階段標準施工説明書

このたびは、当社プレカット階段をご採用いただき、ありがとうございます。  
プレカット階段の施工につきましては、より確実に、より美しく施工していただくために、  
施工前にこの施工説明書を必ずお読みください。

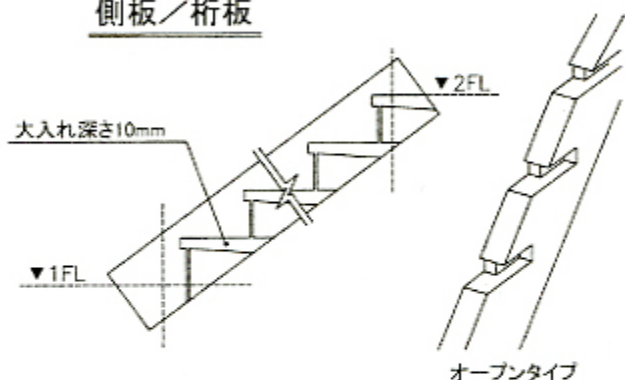
## 施工前の確認

- 納品時には部材に損傷が無いか必ず検収してください。  
躯体取付け後の損傷クレームについては責任を負いませんので、万一、商品に不都合な点  
がありましたら、必ず施工前にお買い求め店にご連絡ください。
- 仮並べをしてください。  
当社階段は、いずれも天然木の化粧単板や集成材を使用していますので、同じ品番でも少し  
ずつ違った色柄に仕上がっています。踏板、けこみ板は側板に取り付ける前に、あらかじめ、  
薄い色から濃い色へ順に仮並べをして、色調を合わせた後、施工してください。
- 部材の仮置き保管は、湿気や直射日光のあたる場所を避け床面が水平な場所に保管してく  
ださい。反り、ネジレの原因になります。
- 塗装済み部材をシンナーなどで拭かないで下さい。色ムラができる原因になります。
- 部材に木工用接着剤が付着した場合は、すぐに濡れたタオルで拭き取って下さい。無塗装部  
材を仕上げ塗装する時に塗装ムラの原因になります。

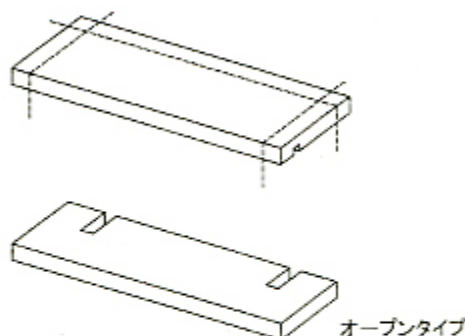
## 施工準備

- プレカット階段の加工内容（点線部分及び側板接続部は現場調整カットになります。）

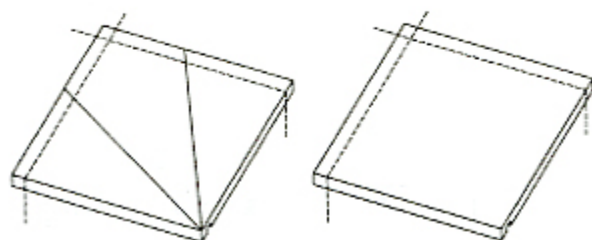
### 側板／桁板



### 踏 板



### 廻り踏板／踊り場



- 踏板のカット寸法は、大入れ代、見返し代を階段幅、踏み面に  
プラスしてカットしてください。  
大入れ代が浅いとかかり代が小さくなり、踏板がはずれるおそれ  
があります。
- 廻り踏板、踊り場は柱への埋め込み寸法をみて、角をカットして  
ください。  
施工後、壁仕上げ面から300mmの位置で踏み面が150mm以上  
ある事を確認してください。  
150mm未満では基準法違反になります。

# 施工準備 (つづき)

## <2> 側板の接続

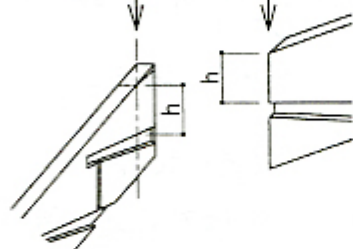
廻り側板には「接続基準溝」が加工してありますので、接続の目安にしてください。  
基本パターンとして『段鼻柱芯納め』、『けこみ板柱芯納め』、『段鼻柱面納め』がありますが、「接続基準溝」はあらかじめ、それぞれの納まりに合わせて加工してあります。

参考：3段廻り廻り側板施工例（『段鼻柱芯納め』の場合）

### 【ポイントB 接続詳細】

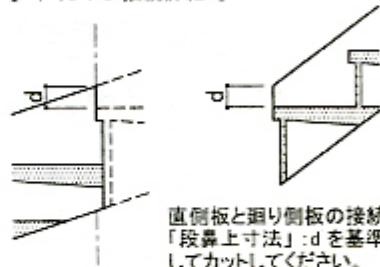
※下側廻り側板勝ちの場合

側板内側接続線

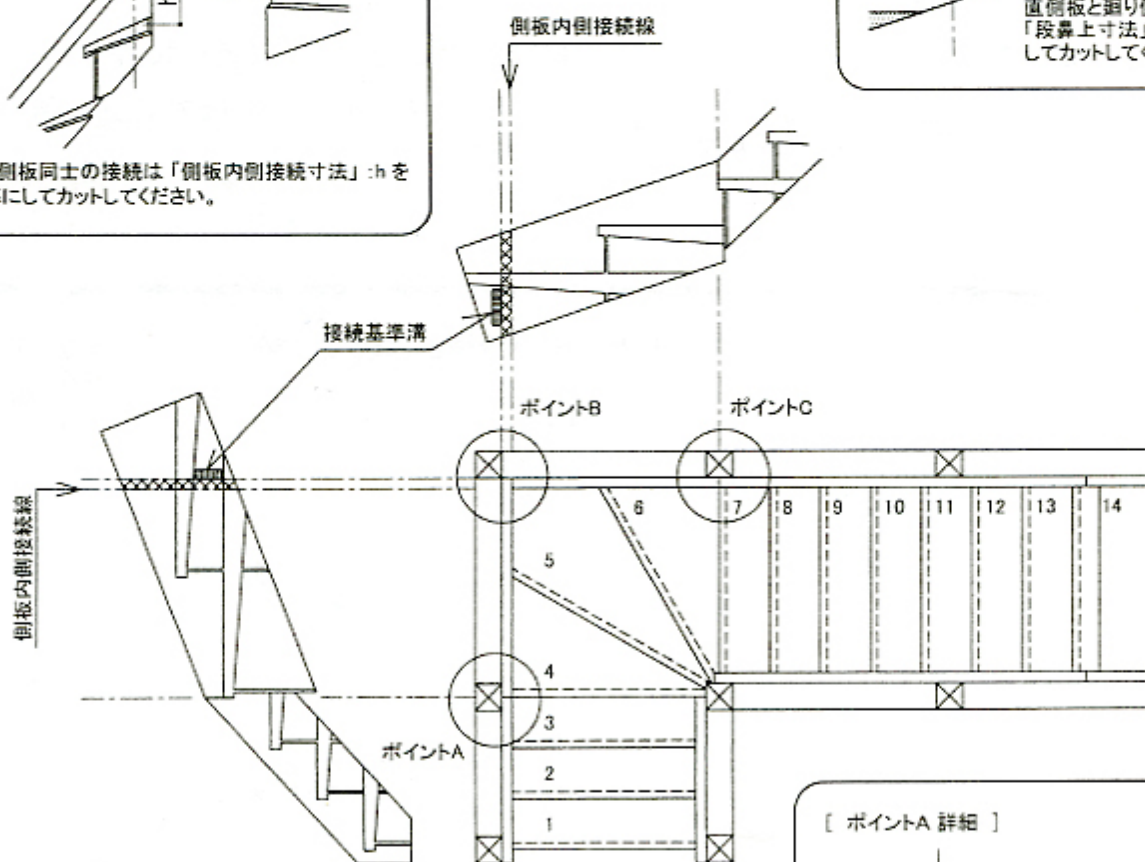


廻り側板同士の接続は「側板内側接続寸法」:hを基準にしてカットしてください。

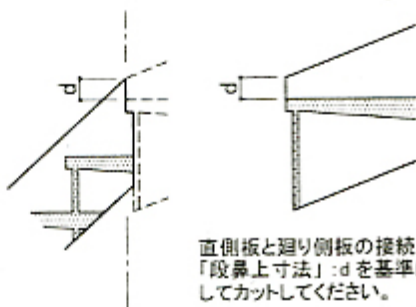
### 【ポイントC 接続詳細】



直側板と廻り側板の接続は「段鼻上寸法」:dを基準にしてカットしてください。



### 【ポイントA 詳細】



直側板と廻り側板の接続は「段鼻上寸法」:dを基準にしてカットしてください。